

令和5年度第4回 幸田町地域公共交通会議
議事録

1 開催日時 令和6年3月19日(火) 14:00～15:00

2 開催場所 幸田町役場 4階 ホール

3 出席者

【委員】

区分	職名等	氏名	備考及び代理出席者等
学識経験者	名古屋大学 未来社会創造機構 モビリティ社会研究所工学科 教授	森川 高行	会長
	名城大学 理工学部 社会基盤デザイン工学科 教授	松本 幸正	副会長
交通事業者等	愛知県タクシー協会岡崎支部 支部長 (岡陸タクシー(株))	浅岡 林平	欠席
	幸田タクシー株式会社 代表取締役	葉賀 玲子	
	株式会社レミックス 代表取締役	池田 広史	
	町内交通事業者 運転手代表 (株レミックス)	三浦 節夫	
住民・利用者	幸田町区長会 会長	内藤 節夫	
	幸田町商工会 会長	神取 勇	
	幸田町老人クラブ連合会 会長	大嶽 弘	
	幸田町身体障害者福祉協会 会長	加藤 雅敏	
	幸田町手をつなぐ育成会 会長	小山 興建	
	幸田町聴覚障害者福祉協会 会長	高橋 恵子	
行政	国道交通省 中部運支局 愛知運支局 首席運輸企画専門官	宮川 高彰	代理出席 堺 啓太
	愛知県都市・交通局交通対策課 担当課長	石谷 義道	代理出席 名倉 佑哉
	愛知県 西三河建設事務所 維持管理課長	久田 安信	
	愛知県警察 岡崎警察署 交通課長	山口 幸治	代理出席 藤城 昌樹
	幸田町 副町長	大竹 広行	

敬称略

【事務局】

職名	氏名	備考
幸田町 企画部 部長	成瀬 千恵子	
幸田町 企画部 企画政策課 課長	柴田 淳一	
幸田町 企画部 企画政策課 主幹	石川 純子	
幸田町 企画部 企画政策課 主事	清水 総公	

【事務局補助】

職名	氏名	備考
株式会社 建設技術研究所	栗生 啓之	
株式会社 建設技術研究所	長谷川 正利	

4 会議次第

- 1 開会
- 2 協議事項
 - (1) 【第1号議案】幸田町地域公共交通計画（案）策定について
 - (2) 【第2号議案】藤田乗合直行タクシーの時刻表変更について
- 3 報告事項
 - (3) 今後のスケジュールについて
- 4 その他
- 5 閉会

5 資料

- ・資料1 【第1号議案】
幸田町地域公共交通計画（素案）に対する意見（パブリックコメント等）と対応
- ・資料2 【第1号議案】幸田町地域公共交通計画（案）
- ・資料3 【第1号議案】幸田町地域公共交通計画（案）【概要版】
- ・資料4 【第2号議案】藤田乗合直行タクシーの時刻表変更について
- ・資料5 今後のスケジュールについて
- ・参考1 パブリックコメント
- ・参考2 幸田町地域公共交通計画（素案）に対する指摘事項と対応

6 議事内容

1 挨拶

（森川会長挨拶）

本日は年度末のお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。今年度を通して計画を策定してまいりましたが、皆様のご協力により計画書にまとめることができました。今回は事務局がまとめた計画書の報告になります。しかしながら、計画の策定が終わりではなく、来年度から事業を動かしていくこととなります。引き続き、皆様のご協力のほどよろしく申し上げます。

2 協議事項

・事務局より資料1、資料2、資料3、参考1、参考2に基づいて説明

・第1号議案の承認

・事務局より資料4に基づいて説明

【質疑等】

委員：藤田医科大学岡崎医療センターは8：30から中に入ることができ、9：00からだ整理番号が後になり、待ち時間が長くなる。利用者としては早い時間の便が欲しいと思うが、運行の負担なども含めて考えていただきたい。

事務局：利用状況やドライバーとの協議を行い、今後も運行内容の検討を続ける。

・第2号議案の承認

3 報告事項

・事務局より資料5に基づいて説明

【質疑等】

委員：令和6年度の会議のスケジュールはどのようになっているのか

委員：年度初めに1度令和6年度の予算や事業計画に関する議決のために開催予定である。以降は1、2回の開催を想定しているが、時期については未定である。

4 その他

委員：概要版について、関係知識があまりない人にとって用語で詰まるため、読みにくいと感じた。実施する内容について具体的な記載があるとよい。

委員：概要版については、HPでの周知や会議で議論していることを簡潔にまとめたものであり、住民説明会の資料とは異なるものと想定している。

会長：住民説明会の際には、もう少し噛み砕いた表現に修正していきたい。

委員：来年度のルート変更についてどのように進めるのか詳細は決まっているのか。

事務局：現在、名古屋大学に委託している乗降者調査から停留所の利用状況を見てルート案を作成し、協議していただくことを想定している。具体的な時期については未定である。

委員：計画策定後はPDCAサイクルを回し、事業評価を実施する必要がある。ご協力をお願いしたい。

委員：最近、町の公式LINEアカウントが開設されたが、活用予定はあるのか。

事務局：ルートの変更など、重要な事項については発信していく。

委員：広報以外でも発信されると、噂が広がるため進めていただきたい。

副会長：ルート再編等に重きが置かれているが、住民や企業との協働なども計画には含まれている。こちらにも意識を向けていただきたい。また、広報を活用し、計画の内容についてわかりやすく内容を噛み砕いて発信していただくとともに、幸田町老人クラブ連合会の方に伺った意見について周知していきたい。そして、みんなで作成した計画であり、来年度がスタ

ートとなり、動いていくこととなる。引き続きご協力をお願いしたい。

5 閉会

事務局：委員の皆様におかれましても、お忙しい中お集まりいただき、また慎重に議論していただきありがとうございました。最後に、事務局長より挨拶させていただきます。

事務局長：本日は大変お忙しい中、今年度4回開催させていただいた本会議に御出席いただくとともに慎重にご審議いただきまして、誠にありがとうございました。会長や副会長がおっしゃられたように、計画を策定し、これからがスタートとなります。情報発信を進め、住民への周知を図ると共に、PDCA サイクルを回すことで事業の進捗等の把握にも努めてまいります。今後とも、引き続き幸田町の公共交通につきまして、御意見をいただければと思っております。

事務局：以上をもちまして、令和5年度第4回幸田町地域公共交通会議を閉じさせていただきます。皆様、本日は大変お忙しい中、ありがとうございました。